

「基幹教員」は 大きな制度変更

合同職場別懇談会で学習

2 月 20 日 (月) に、合同職場別懇談会 (合同職懇) をオンラインで開催しました。

前半は、大学「改革」の中で進められた「専任教員」から「基幹教員」への制度変更を中心に、学習をおこないました。講師は全大教 (全国大学高専教職員組合連合) 委員長の鳥畑与一さん (静岡大学) です。

大要は以下の通り (文責・三木)。

大改革だが国会審議を経ず

大学設置基準は 1956 年につくられ、1991 年の「大綱化」で大きな変更がなされました (教養部の廃止など)。今回の改訂の内容は、それ以来の大きなもので、大学の姿を変えかねないものです。これほどのものであれば本来は国会審議を経るべきですが、それもしていません。今後、文科省の方針転換に合わせるために、法人側・現場が多忙をきわめることも予想されます。

大学全体としては、教員組織と事務組織が「教育研究実施組織」として一体化することが大きな変更点です。教員に関しては、これまでの専任教員が、「基幹教員」となります。

人員削減・労働強化が懸念される

「基幹教員」制度

基幹教員には、従来の、その学部の教育研究にもっぱら従事する人に加えて、学部の「主要授業科目」8 単位以上を担当する人も含まれるようになります。複数大学での兼任だけでなく、大学内でも学部の中での兼任が可能になります (ただし、基幹教員としては一つの学部でのみカウント)。

「AI など新しい分野を教える教員が育っていないので、それに対応するために大学外の研究機関などから登用できるようにする」というのが建前です。しかし私立大学の事例をみると、人員削減の口実になるのではないかと懸念があります。

また、基幹教員は (基幹教員としてカウントされるそれぞれの大学で) 教育課程の編成や学部の運営に、実質的に参画することになります。若手の非常勤講師が複数の大学で基幹教員となり、酷使されるのではないかと、という指摘がすでにあります。

たとえば従来、設置基準で専任教員が 530 人の大学があったとすると、基幹教員でなら、従来の専任教員に相当する人は 400 人程度ですむようになり、130 人は外部との兼任でよいということになります。

それでも国立大学でいまひとつ危機感が薄いのは、現有教員数が設置基準で求められる数よりも多いためです (たとえば上記の例なら 750 人くらいいる)。しかし、人件費の削減が続くと、これからどうなるのでしょうか。基幹教員それぞれの大学での人件費削減・ポスト削減の「底」が、さらに低くなりかねません。すでに、設置基準で求められる教員数ぎりぎりまで運用してきた私立大学では、専任の教員採用計画がストップしている大学があるといえます。

理系分野・デジタル分野の学生数を増やすときに、基幹教員の仕組みが使われ、人文・社会系の定員を削って再編していくようなことも懸念されるでしょう。

また、今回の制度変更では、特例制度が設

けられました。本来、大学設置基準は大学が最低みたさねばならない基準であるはずですが、「先導的」な大学は特例で適用除外できるようにしました。授業科目を自ら開設しなくてよいか、校舎・研究室の必要面積も緩和できるとかです。これが現場にどのような影響をもたらすかは、各大学で注視すべきことです。

学内での情報交換が重要

基幹教員の仕組みと、本学で検討される「教育重点型教員」「研究重点型教員」の配置との関係が、今後研究すべきことであるよう

に思います。また、基幹教員は学部運営に実質的に参加するものなので、「8単位を担当するという名目で基幹教員となった人を、学部長にする（そのために学外の人に何か8単位を担当させる）」というようなことも制度的には可能である気がします。引き続き学習していく必要を感じました。

後半は、各職場での情報交換をおこないました。

全学教育機構が4月に「全学教育センター」になるが、教授会がどう変更されるのかなどが具体的に明らかでないこと、入試業務の負担が大きいこと、などが交流されました。

2023年度信州大学教職員組合役員選挙が行われます

4月3日付で役員選挙の告示が行われる予定です。組合員の皆さん！役員への立候補、推薦、投票をお願いします。ご不明の点は組合役員、選挙管理委員、または組合事務局へお問い合わせ下さい。選挙公報の配布の日から投票まで、右記の日程で行いますので、お忘れなく投票してください。

4月3日（月）	告示
4月10日（月）	選挙人名簿締め切り
4月14日（金）12時	立候補締め切り
4月19日（水）	公報配布
4月19日（水）～25日（火）	投票期間
4月26日（水）	開票、結果公表

〈長野ろうきん〉のキャッシュカードは
ATMお引出し手数料

その場で! **全額**

キャッシュバック

コンビニATMでも使えます

[手数料は実質0円]フルキャッシュバック

手数料

0円

全国の〈ろうきん〉、セブン銀行などのコンビニ、ゆうちょ銀行、その他の金融機関のATMでお引出しいただけます。

※設置場所・時間帯によってはご利用いただけない場合があります。

はたらく人の想いと生きる
長野ろうきん



長野ろうきん

検索